

防災安全点検

日時	令和3年7月20日(火)2校時(大掃除)
対象者	全学年・全職員
具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の安全点検は、担当者(担任・教科主任・掃除担当)で毎月行う。 ・原則として、毎月中旬に安全点検を行う。 ・点検表を回収、営繕表にまとめ、チェックし、修理あるいは予算措置をとる。 ・急ぐ内容は、必要に応じて、係・教頭・事務主任・庁務手まで連絡をする。 ・学期末の大掃除の時間に、職員と児童と一緒に防災安全点検を行う。 ・遊具などの点検の方法として、様々な角度から目視するだけでなく、打音、振動、負荷も行う。
児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月同じ箇所を点検するのではなく、輪番制にしているので、多くの職員の手で確かめることができている。 ・安全点検表の中の防災に関するところを一緒に確認した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、詳しく点検して、危険箇所など記入しているので、修理・予算措置も早くでき、児童の安全にもつながっている。 ・複数での点検で、一人では気づけなかったところも見つけることができる。 ・児童と一緒に防災安全点検では、児童も進んで細かく点検したり、体を使って確かめたりしており、防災に対する意識も高まった。 ・普段は何気なくつけている電気のスイッチも、この時は正常につくことを確認する態度が見られた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・建物自体が古くなっており、修理が難しいところが出ている。 ・大人目線で項目が書いてあるので、児童には読めない漢字があった。 ・少人数で行う掃除場所での確認なので、全員が全箇所関わることができなかった。 ・今回で終わるのではなく、児童から出た意見を拾っていきながら継続していく。
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃は気がつかないところも、詳しく点検できてよかった。 ・消火器の場所は分かったので、今度は使い方も詳しく知りたい。
作成資料	・安全点検表
写真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">     </div>